

かかやき



思いやり ふれあう心 いっぱいのまち

高めよう人権意識 強めよう地域の絆

令和5年度 総会を開催しました！

6月4日(日)、倉敷西公民館で、推進委員・倉敷市教育委員会関係者など38名の参加を得て、令和5年度西中学校区人権学習推進委員会総会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症による制限も緩和され、出席者全員が対面で自己紹介を行い、昨年度の事業報告・決算報告、今年度の役員案・事業計画案・予算案の協議を行いました。いずれの議案も承認され、令和5年度の西中学校区人権学習推進事業がスタートしました。

今年度も「思いやり ふれあう心 いっぱいのまち」をテーマに、地域の皆様と共に人権を大切にしあうまちづくりを進めていきます。よろしくお願いします。



▲ 総会の様子

きょうだい旬間

倉敷市立万寿小学校



万寿小学校では、「万寿のきょうだい いつでも どこでも仲よくしよう」というスローガンがあり、5月22日から6月2日までをきょうだい旬間としています。

思いやりをもって友達と接することを目標にペア学年(1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生)で、業間休みと一緒に遊びます。高学年の子どもたちが班ごとに低学年の子どもたちの好きなことやチーム分け、時間配分などを考えながら遊びを計画します。

お互いにやさしく接したり、頼りに思ったりしながら一緒に楽しく遊んでいました。普段関わりが少ない他学年の友達との交流を深めることができました。

計画例

《晴れの日》外で遊ぶ時

- ・鬼ごっこ(5分)代わり鬼または増え鬼
- ・かくれんぼ(10分)

一定の範囲→2年生と相談して決める

《雨の日》中で遊ぶ時

- ・トランプ(10分)神経衰弱、七並べなど
- ・絵しりとり(5分)

発行日 令和5年10月1日
発行者 西中学校区人権学習推進委員会
事務局 倉敷市倉敷西公民館
倉敷市八王寺町199-3
TEL/FAX (086)424-3610
<http://www.kurashiki-oky.ed.jp/ph/kuranishi>

かかやき

人権作品表彰式



令和5年12月3日(日)、西中学校区の小学校・中学校から推薦された作文・標語・ポスター52点の中から選ばれた優秀作品8点の表彰式を行いました。

表彰式では、作文の朗読と、標語・ポスターに込めた「思い」を発表しました。子どもたちの作品への気持ちがよく伝わり、参加者も人権に対する意識を高めるよい会となりました。



優秀賞受賞おめでとうございます！

作文の部

「コロナウイルスの差別」

倉敷市立万寿小学校
6年 森田 彩水さん

標語の部

人権標語
さしきみのえがおを
またみにい

倉敷西小学校
一年 友永 翔太さん

倉敷市立中洲小学校
六年 林 笑伽さん

倉敷市立西中学校
三年 奥田 悠生さん

考え方 自分の普通と
他人の普通

「人が生きやすい世界」

倉敷市立西中学校
2年 佐田尾 百桃さん

考え方 自分の普通と
他人の普通

考え方 自分の普通と
他人の普通

ポスターの部



倉敷市立老松小学校
1年 野島 朱莉さん



倉敷市立万寿小学校
3年 佐藤 春花さん



倉敷市立西中学校
3年 橋 宗志さん

◆作品に込めた
「思い」発表の
様子

人権教育講演会 美しい日本語

倉敷西公民館 ~心やさしく 言葉やさしく~

8月20日(日)、倉敷西公民館で、令和5年度人権教育講演会(倉敷西公民館主催)が開催されました。講師として、くらしき作陽大学子ども教育学部教授の市坡よし子先生をお招きし、「美しい日本語～心やさしく 言葉やさしく～」という演題でご講演をいただきました。人権学習推進委員や倉敷西公民館のグループ生など41名が参加しました。

講演会では、複数冊の国語辞典を用いて日本語の美しさ、奥深さなどについて演習を交えながら、楽しくお話しくださいました。

参加者の感想

- 日常使っている言葉が美しい言葉であるよう心がけていかないとと思った。
 - 曖昧だけど配慮深い、日本語の良さを改めて考える、良い時間となりました。
 - 日本語はとても奥深く考えさせられる事が色々ありとても楽しかった。
- 優しい言葉を話せるように気をつけたい。



人権学習推進委員会 研修視察

岡山市人権啓発センター・渋染一揆資料館・岡山城

8月23日(水)、東・西中学校区人権学習推進委員会合同の研修視察を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、4年ぶりの実施となりました。今年度の視察先は、「岡山市人権啓発センター、渋染一揆資料館、岡山城」でした。西中学校区からは、推進委員・事務局員計9名が参加しました。午前中は、岡山市人権啓発センターで、職員の方から「渋染一揆」についてのお話を伺いました。その後、渋染一揆資料館へ移動して、関連する歴史的な資料などを見学しました。午後は、昨年度「令和の大改修」を終えた岡山城を見学し、その歴史などについて学びました。

研修当日は、雨天ではありました。人々の人権や尊厳を守るために起きた渋染一揆や岡山城の歴史について学び、有意義な研修視察になりました。

参加者の感想

- 渋染一揆の内容と意義について初めて詳しく知ることが出来ました。非武装で、1500人の人々が道理を力に尊厳を懸けて闘われたことに感動しました。
- 封建制度の時代にあって、他に例を見ない人間の尊厳を守り抜く素晴らしい闘いであったということが実感できました。

渋染一揆とは

江戸時代末期、岡山藩の厳しい差別政策(渋染・藍染の着物の強制など)に対して、差別された人々が武器を持たずに団結して立ち上がり、強訴を成功させた他に例を見ない画期的な一揆。



秋のふれあいサロン

倉敷市立老松幼稚園



11月8日(水)に地域の一人暮らしのお年寄りの方をお招きして、秋のふれあいサロンを開催しました。

年長組の子どもたちが自己紹介をしたり歌を歌ったり、じゃんけん遊びや肩たたきをしたりして交流を楽しみました。また、運動会で表現したパラバルーンを披露し、たくさんの拍手をもらいました。短い時間でしたが、みんなが笑顔になり、子どもたちにとっても、楽しく、自信につながる経験となりました。

今後も地域の方々との交流を通して、親しみの気持ちをもつたり、感謝の心を育んだりしていきたいと考えています。



勤労感謝の会

倉敷市立中洲認定こども園



中洲認定こども園では、勤労感謝の日に合わせ、毎年身近で働いてくれている方々に感謝の気持ちを伝える『勤労感謝の会』を行っています。今年は中洲分署の消防士さんをお招きし、避難訓練の様子を見ていただいた後、話を聞いたり、消防車を見学させてもらったりしました。火遊びをしないこと、避難するときには『お・は・し・も』(押さない・走らない・喋らない・戻らない)の約束を守ることが大切だと教えていただきました。



消防車見学では、放水する時の手順や掛け声を実際にホースを構えて実演してくださり、子どもたちからは「かっこいい!」「消防士になりたい」と憧れる声も聞かれました。

会の後、消防士さんに感謝の気持ちを込めて手作りのプレゼントを渡しました。

ふれあい体験学習

倉敷市立倉敷西小学校



10月28日(土)、地域の「名人」の方々35人を講師にお招きし、「ふれあい体験学習」を4年ぶりに実施しました。「投げごまづくり」や「お茶とお花を楽しもう」など12の講座を開催することができました。子どもたちは、各自選んだ講座で「名人」の方々の指導を受けながら、みんな生き生きと活動しました。

「ようこそ昆虫ワールドへ」の講座では、虫取り網を持って向山公園に出掛けました。採集した昆虫の名前や特徴などを「名人」の方に教えてもらいながら楽しく学びました。最後に大きなカマキリを捕まえた時には大歓声が上がりました。

